教授 宇佐美 しおり

(女)

(ウサミ シオリ) (Shiori USAMI)

◆ 学 位	学位名	博士(看護学)聖路加看護大学	看護学修士 聖路加看護大学	
▼子 位	取得方法	課程博士	課程修士	
◆ 学 歴	大 学	熊本大学教育学部特別教科看護教員養	成課程 昭和61年3月卒業	
▼ 子 だ	大 学 院	聖路加看護大学大学院看護学研究科	平成9年3月卒業	
◆学内職務	■ 全学	キャリア本首会本首 ■	看護実践開発研究センター―センター 一長	
(2020 年度)	■ 学部	キャリア委員会委員長 ■		
◆ 担当授業科目	■ 大学	基礎ゼミ ■		
(2020年度)	•	•		
◆ 職務上の実績に関する事項(資格,免許,特許,等)				
手:## 4				

看護婦免許取得(第 581777 号)

- 高等学校教諭 1 級普通免許 (第 743 号) (保健, 看護)
- 養護教諭1級普通免許(第17号)

精神看護専門看護師(第14号)

◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
精神看護学	高度実践看護	■ セルフケア看護会介入 ■ 精神障害者	ケースマネジメント高度実践看護
◆ 研 究 概 要	精神障害者、ハイリス	ク患者に対するセルフケア看護会	全介入の評価かに関する研究
◆所属学会	■ 日本精神保健看記 ■ 日本看護科学学会		看護研究学会 SCT 看護学会

◆ 主要著書(5件程度)

	書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
•	被災地内支援者のメン タルヘルス	共	2020年2月1日	メデイカルフレンド社
•	災害後のスタッフへの こころのケア	共	20193月1日	メデイカルフレンド社
•	PAS-SELF-CARE THERAPY A First PAS Self Care Therapy Book, In honor of Patricia Underwood	共	2018年6月	PAS 心理教育研究所出版部
•	精神科リエゾンチーム ガイドブック	共	2017年9月1日	医歯薬出版株式会社
•	事例で読み解く 対応 に苦慮する人への関わ り方	共	2015年7月1日	日総研

◆ 主要論文(5件程度)

	書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
1	退院後早期に再入院と なる行動化を有する境 界性パーソナリテイ障 害患者のセルフケアへ の看護介入と課題	単	2018年3月1日	日本 CNS 看護学会誌, 7-14, Vol. 3
2	Development of	共	2018年5月1日	Clinical Research and Trials, OAT, ISSN

1	specific care			2059-0377
	strategies to maintain			
	and recover among			
	survivors' health			
	after Kumamoto			
	Earthquake in 2016-			
	intervention program			
	to prevent			
	PTSD and depression			
	行動化を有する患者へ			
	の精神看護 CNS の介入技		2016年11月	
3	法と治療的要因ーセル	単	2010 11.71	日本 CNS 看護学会誌, P5-12, Vol. 2
	フケアモデルに PAS 理論			
	を用いてー			
	抑うつ状態にあるがん			
			0010 = 0 =	
4	患者をケアする看護師	共	2019年3月	慶應義塾大学湘南藤沢学会, p24 ⁴⁰
	のための教育プログラ			
	ムの開発と評価			
	がん患者の抑うつ状態			
	に対する精神看護専門			
5		共	2016年12月	日本看護科学学会誌, 36, P147-155
	看護師によるケアの効			
	果			
•	その他(5件程度)			
	書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所,発表雑誌等,発表学会の名称
	としての実践・研究能力			
1	双方を向上させる介入	単	2019 年 11 月	PAS セルフケアセラピイ看護学会誌,第1
	型事例報告・事例研究の	•	• • •	巻, p24-28
1	エ 字 1/1 TK ロ			12, p2+ 20
	展開-PAS-SCT 事例研究			25, p27 20
				25, p24 20
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて			
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として		2019 年 9 月	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東
2	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課	単	2019年9月	
2	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題	単	2019年9月	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東
2	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職	単	2019年9月	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題			第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
2	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職	単	2019年9月 2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ			第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発			第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of			第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of specific care			第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of			第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of specific care			第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among		2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors health	共		第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課 題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors health after Kumamoto		2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師としてのでNSとしての歴史と課題 大規模災害後の看護職離職防止プログラムおよび人材育成トレーニングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors' health after Kumamoto Earthquake in 2016-	共	2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors health after Kumamoto Earthquake in 2016- Preventive	共	2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師としてのでNSとしての歴史と課題 大規模災害後の看護職離職防止プログラムおよび人材育成トレーニングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors' health after Kumamoto Earthquake in 2016-	共	2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors health after Kumamoto Earthquake in 2016- Preventive	共	2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師としての歴史と課題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムおよび人材育成トレーニングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors' health after Kumamoto Earthquake in 2016-Preventive intervention program for PTSD and	共	2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師として のCNSとしての歴史と課題 大規模災害後の看護職 離職防止プログラムお よび人材育成トレーニ ングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors health after Kumamoto Earthquake in 2016- Preventive intervention program for PTSD and depression.	共	2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書
4	展開-PAS-SCT 事例研究法を用いて 高度実践看護師としての歴史と課題 大規模災害後の看護職離職防止プログラムおよび人材育成トレーニングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors health after Kumamoto Earthquake in 2016-Preventive intervention program for PTSD and depression. 被災者に対する心のケ		2019年8月1日	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書
3	展開-PAS-SCT 事例研究 法を用いて 高度実践看護師としての歴史と課題 大規模災害後の看護職 離職防止プラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors health after Kumamoto Earthquake in 2016-Preventive intervention program for PTSD and depression. 被災者に対する心のケア、被災者の立場で勤務	共	2019年8月1日 2019年3月	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書 A Report to WHO 平成 30 年度文科省「課題解決型医療人材
3	展開-PAS-SCT 事例研究法を用いて 高度実践看護師としての歴史と課題 大規模災害後の看護職離職防止プログラムおよび人材育成トレーニングプログラムの開発 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors health after Kumamoto Earthquake in 2016-Preventive intervention program for PTSD and depression. 被災者に対する心のケ		2019年8月1日 2019年3月	第 33 回日本赤十字看護学会学術集会,東京 2018 年三菱財団研究事業報告書 A Report to WHO